

A. M. 英語英文学科 3 年次

I. 留学レポート

① 協定留学を目指した理由

本学に入学した時から留学をすると決めていました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症が流行している中で、留学をすることは難しいかなと考えていました。そんな折、2 年次の 8 月に誠信女子大学で実施された『K ビューティで完成させるパーソナルスタイリング』サマー短期研修プログラム（2022 年度日韓共同高等教育留学生交流事業プログラム）に参加させていただいたことがきっかけで、韓国に留学したいと思い始めました。もともと韓国に興味があったのですが、誠信女子大学の設備や勉強する環境に 3 週間身を置く中で、この大学で学びたいと感じました。初めは英語圏に留学するつもりでしたが、この短期研修プログラムでの経験を通して、出会った友達や先生方にもう一度会いたい、韓国で韓国語を学びたいという気持ちが大きくなり、韓国への留学を決めました。

② 留学を目指してから出願までの韓国語学習方法

大学の授業とは別に、TOPIK とハングル能力検定の勉強を始めました。3 級を修得していないと出願できないということだったので、学校の授業と平行に TOPIK の勉強をしていました。私は特に読み書きが苦手だったのでそこを重点に勉強しました。通学時間は単語をひたすら覚えました。このとき覚えた単語は、日々の留学生活で役に立つ場面が多かったです。読むことは、何回も読解練習をして読み解く時間を短くできるようになり、書くことは、何回も書いて練習を続けました。ハングル能力検定は 4 級を持っていましたが、3 級にも挑戦しようと思い、勉強をしました。TOPIK とはまた違い、ことわざなど知っておかなければ解けない問題が出願されるので、ことわざや慣用句の勉強をしました。

③ 留学決定から出発までの準備期間

単語を中心に勉強をしました。留学を目指してからと、決定した後の勉強方法や量は特に変わりませんでした。大学の授業、TOPIK、ハングル能力検定と満遍なく勉強をしていました。ビザ申請は、新型コロナウイルス感染症が流行していたので、準備する書類が平時より多くて大変でした。エージェントを通して自費でビザを申請することも考えましたが、費用もかかるので自分でビザ申請をすることも良い体験になると考え、全て自分で準備しました。何度も韓国領事館に通って、ビザを取得することができました。

④ 現地到着後

現地に到着後、空港から誠信女子大学の最寄り駅近くまで 1 時間くらいバスで移動しました。寮に到着してからは、荷物を置いて新型コロナウイルス感染症の検査を受けに行き、そのまま寮で使用する布団を買いに行きました。到着した日はそれで 1 日が終わりました。翌日、寮費を支払いに銀

行に行きました。外国人登録証の手続きや語学堂の申請などはメールで案内がありました。オリエンテーションは授業が始まる1週間くらい前に学校で行われました。入国からまだ日が浅く、語学力もなく、様々な手続きを自分で理解し、やっていくことは大変でした。しかし、今では良い経験になったと思います。

⑤ 語学研修期間

◆ 語学研修先の施設・環境について

自習室や図書室など、勉強する設備の充実に驚きました。専用のアプリケーションから予約をすることができました。個室の自習室、ミーティングルームなどたくさんの施設があり、試験前は利用している学生がたくさんいました。図書室は24時間開室で、仮眠室も設置されていて、集中して勉強に励むことが出来ます。

◆ 授業内容、課題、試験

私は語学堂を3級から始めましたが、3級の内容はそこまで難しくなかったです。小テスト、中間考査、期末考査があったのですが、授業をしっかり受けていれば難しいです。小テストは、あらかじめ先生が範囲を教えてくださいるので、勉強していれば問題ないです。中間考査と期末考査は、質疑応答のテストがあるので、そこはしっかりと前もって勉強しておくことをオススメします。

⑥ 正規科目履修期間

◆ 大学の施設・環境について

勉強する環境は整っています。自習室なども充実しており、自主学習がしやすい環境です。大学には食堂やカフェ、コンビニエンスストアもあります。

◆ 履修科目

・International Seminar: Korean and Global Affairs (英語)

これは韓国語ではなく、英語で授業が行われました。韓国の学生だけではなく、様々な国の友達を作りたいだったので履修しました。基本的にプレゼンテーションが中心の授業で、世界の国の文化や歴史について学ぶことができました。

・韓国社会の理解 (한국 문화의 이해)

この授業は、授業ごとにプレゼンテーションがありました。自分の国と韓国を比較して相違点を見出したり、韓国の教育制度について考えたりしました。韓国語だけではなく、韓国の常識や世の中について学びたいと思い履修しました。

・韓国文化の理解 (한국 사회의 이해)

韓国の歴史や文化について学びたくて履修しました。ハングルの起源やSNSの使い方、など幅広く韓国にかかわることについて学びました。

・英文法 (영문법)

基本的な英文法と応用について学びました。小テスト、中間考査、期末考査がありました。問題を解く上で、友達と簡単なディスカッションがありました。

・英文学概論（영문학개론）

英文学（古典）について学びました。授業前に予習をして、クイズが何回か行われました。中間考査はレポートで、期末考査はオンライン上でテストが行われました。

・基礎英文法（기초 영문법）

英文法の授業でしたが、主に語学の起源など語学について学びました。小テスト 2 回、中間考査、期末考査があり全て対面で行われました。教授がとても優しい方で、授業だけではなく、生活面を含めて相談に乗ってアドバイスをしてくださいました。

◆ 授業、レポート、定期試験

春学期は、留学生の授業を中心に履修し、秋学期は、学部の授業を中心に履修しました。定期試験はグループで課題発表をする授業もあれば、レポートや筆記試験をする授業もありました。

⑦ クラブ、課外活動、ボランティア活動

クラブや野外活動はしていませんでしたが、チュータリングというプログラムに参加していました。韓国の学生と週に 1 回程会って、お互いに文化や歴史、言語を教え合いました。

⑧ 現地での住まい

寮は大学から歩いて、10～15 分位の場所にありました。冷蔵庫や洗濯機などは各部屋にあり、電子レンジは各階に 1 つずつあり、共同で使っていました。

⑨ 長期休暇の過ごし方

長期休暇は、国内旅行をしました。友達と韓国高速鉄道（KTX）に乗って、江陵市（カンヌン市）に行きました。海がとても綺麗でした。ソウルを離れて、初めて韓国の地方の方言を聞くことが出来て新鮮でした。ソウルとは違う魅力がたくさんあり、とても良い思い出になりました。日本にも 2 週間程 1 時帰国をしていました。

⑩ 留学期間中の就職活動の取り組み

エントリーシートの作成や、オンラインで参加できる企業説明会などに参加をしていました。本学のキャリア支援部が配信している動画を見ながら、自己分析や企業分析などもしていました。

Ⅱ. 留学の感想

① 留学中で楽しかったこと、最も思い出に残っていること

学校終わりに友達とご飯を食べに行ったり、カフェに行ったり、散歩をする時間が幸せでした。どの思い出も楽しく印象深く残っています。長期休暇は友達とたくさん遊びました。1 番印象に残っていることは、私の誕生日に友達と漢江（カンコウ/ハンガン）でピクニックをしたのですが、その時にケーキでお祝いしてくれました。時期的に少し寒かったですが、とても嬉しかったです。友達からもらった手紙やプレゼントは今でも大切にしています。

② 留学中でつらかったこと、最も苦勞したこと

現地に到着後、すぐの1ヶ月間くらいが辛い時期でした。新しい環境で慣れないことも多く、まだ語学力もない中でしなければならないこともたくさんあり、大変だったことを覚えています。しかし、それも留学の醍醐味だと思っています。苦勞したことは、友達作りです。初めは、現地の友達を作ることが難しかったです。慣れれば、自分から進んで話しかけることができました。

③ 文化・習慣の違いなどで驚いたこと

食事のマナーや地下鉄の中でのマナーの違いに驚きました。日本は、左側通行ですが、韓国では右側通行でした。それは1年間生活していてもなれませんでした。大学での教員と学生との距離の近さや、韓国の大学生の勉強量の多さに驚きました。韓国と日本は近いようで、文化の点で異なることが多いことを学びました。

Ⅲ. 留学希望者へのアドバイス

① 留学先大学の良かった点、悪かった点

良かった点は、比較的ソウルの中心部にあったため、ソウル駅からも近くどこへ行くのにもアクセスが良かったです。たくさんイベントがあり、無料プレゼントが多かったです。悪かった点は、国際課からの伝達事項が遅かった点です。

② 日本から持って行って、特に役に立ったもの

日本食、薬、生理用品です。全て現地にもありますが薬や生理用品は日本のものが良かったです。日本食は、食費を節約するのに助かりました。

③ 語学力の向上等、留学の成果、留学前と後で変わったこと

特に、話す力と聞く力が伸びました。韓国ドラマは字幕がなくても理解できるようになりました。会話も友達と遊ぶ時や日常生活には困らない程度の語学力が身につきました。

④ これから留学をしようと思っている後輩へのアドバイス

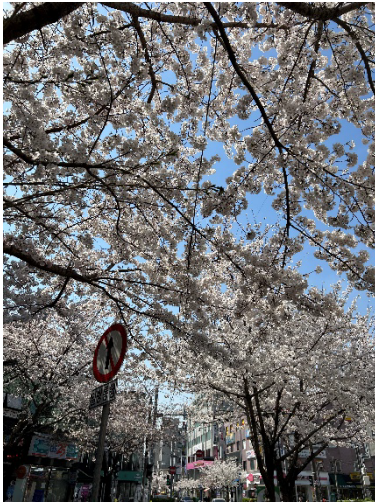
私が留学の準備を始めた頃はまだまだ新型コロナウイルス感染症が流行していて正直迷いもありました。しかし、たくさんの友達と出会い、そして支えてもらいながら1年間留学をし、本当に幸せでした。語学力だけではなく、全てにおいて良い経験となり、成長することができました。留学を迷っている方はぜひ留学をすることをお勧めします。留学は自分が思っている以上に成長することができる良い機会です。

Ⅳ. 将来の目標

① 今後の進路、将来の目標・夢

まだはっきりとは決まっていますが、韓国語を活かせる仕事に就きたいと考えています。今後は、ワーキングホリデーにも挑戦してみたいです。

V. 写真



学校の前の道が桜で満開になった時の写真です。日本より少し時期が遅いですが、至る所で桜が咲いていました。日本と同じくらい綺麗でした。



語学堂の文化体験をした時です。文化体験は級ごとに違い、私達は仁寺洞（インサドン）へ行きました。メッセージカードを作成した後はクラスみんなでご飯を食べに行きました。



友達と漢江（カンコウ/ハンガン）でピクニックをした時の写真です。私の誕生日が近かったのでケーキを買ってお祝いをしてくれました。時期的には少し肌寒かったです。



夏休みに友達と江陵（コウリョウ）
に行った時の写真です。ソウルから
KTX に乗って3時間くらいでした。
海がとても綺麗でした。



授業がない日を利用して行った釜
山（プサン）の海です。ソウルとは
違う魅力がたくさんあり、ここに
住みたいと思うくらい素敵な場所
でした。